

世界史 B

(解答番号 ~)

第1問 世界史上の宮廷や宮廷文化について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ①カール大帝は、アーヘンやパリを拠点としながら、多くの臣下を引き連れて広く王国を巡幸していた。交通や通信の手段が整備されていなかった中世ヨーロッパでは、②遠方から税を送らせることが困難であり、自らの権威を示すためにも、君主自身が頻繁に諸地域を訪れる必要があったのである。また、カール大帝のアーヘン宮廷は学芸復興の中心となったことで知られるが、時代が下るにつれて、諸侯の宮廷も文化の中心として、各地で栄華を誇るようになっていく。中世後期以降のイタリア諸都市では、貴族のみならず、傭兵隊長や大商人出身の君主なども豪壮な宮殿を構えて文芸・美術のパトロンとなった。彼らの宮廷には多くの芸術家が招かれ、③華麗なルネサンス文化が開花することになった。

問1 下線部①に関連して、世界史上の皇帝の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ナポレオン3世は、大陸封鎖令を発布した。
- ② ヴィルヘルム2世は、社会主義者鎮圧法を制定した。
- ③ 則天武后は、国号を新と称した。
- ④ イヴァン3世は、ツァーリ(皇帝)の称号を用いた。

問 2 下線部②に関連して、世界史上の税や税制について述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① 漢の武帝は、砂糖の専売を行った。
- ② ローマ＝カトリック教会は、聖職者に対して十分の一税を課した。
- ③ 北米の13植民地は、本国による課税に反対して、「代表なくして課税なし」と主張した。
- ④ イギリス支配下のエジプトで、ライヤットワーリー制が導入された。

問 3 下線部③に関連して、次の文章中の空欄 と に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

ルネサンス最大の人文主義者とされるエラスムスは、 を著して、墮落した教会の権威を風刺した。彼の肖像画「エラスムス像」(下図参照)を描いたドイツの画家 は、彼の紹介でイギリスに渡り、後に宮廷画家となった。

この部分につきましては
著作権処理中の為
現在公開できません

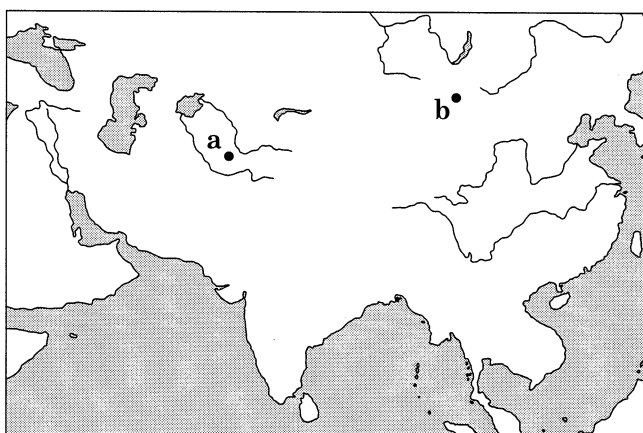
- ① アー『愚神礼賛(愚神礼讃)』 イーホルバイン
- ② アー『愚神礼賛(愚神礼讃)』 イーベラスケス
- ③ アー『天路歷程』 イーホルバイン
- ④ アー『天路歷程』 イーベラスケス

世界史B

B 15世紀初めに東方に派遣されて④ティムールに面会したヨーロッパの使節は、彼が居を構えていた天幕のことを「遠くから見ると、この巨大な天幕は全く城かに見えるほど、それほどほうもなく幅もあれば高さも高かった」と書き記している。ゲルやユルトと呼ばれる天幕を住居とする中央ユーラシアの⑤遊牧民の社会では、このように、君主や貴族たちも、天幕で移動生活を送った。大型で、^{ごうしゃ}豪華に飾り立てられた君主の天幕群は、オールドと呼ばれる。オールドは、住居であるだけでなく、護衛・側近・使用人を含めた宮廷でもあり、政府中枢でもあった。⑥ムガル帝国の時代に西北インドで成立したとされるウルドゥー語も、その名称は、オールドに由来すると言われている。

問 4 下線部④の人物が本拠とした都市の名と、その位置を示す次の地図中の a または b との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

4



- ① サマルカンド — a
- ② サマルカンド — b
- ③ カラコルム — a
- ④ カラコルム — b

問 5 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。

- ① 突厥は、劉邦を破って、漢を圧迫した。
- ② 鮮卑が、北魏を建てた。
- ③ 契丹(キタイ)は、キリル文字を作った。
- ④ イル＝ハン国は、ガザン＝ハンが建国した。

問 6 下線部⑥に関連して、ムガル帝国の時代にインドで起こった出来事について
述べた文として最も適当なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ガズナ朝が、侵入を繰り返した。
- ② デカン地方で、サータヴァーハナ朝が栄えた。
- ③ 『マヌ法典』が編纂された。
- ④ シク教徒が、反乱を起こした。

世界史B

- C 17世紀後半のフランス宮廷は、近世ヨーロッパ諸国の宮廷にとって、有力なモデルの一つであった。例えば、⑦ ロシア君主ピョートル1世が建築した⑧ 離宮ペテルゴーフ (下図参照) にも、ヴェルサイユ宮殿のものと似た各種の噴水や、⑨ 古典主義 に基づく彫像が配置され、フランス語起源の「オランジェリー」、[エルミタージュ]、[モン=プレジール]といった名称を持つ小宮殿などが造営された。このように、豪華に装飾された宮殿や庭園は、君主の権威を顕示する役割も果たしたのである。

この部分につきましては
著作権処理中の為
現在公開できません

ペテルゴーフの宮殿及び庭園(左)と宮殿前の噴水(右)

- 問7 下線部⑦の人物の事績について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① ギリシア正教に改宗した。
- ② ラクスマンを日本に派遣した。
- ③ ステンカ=ラージンの反乱を鎮圧した。
- ④ 北方戦争で、スウェーデンに勝利した。

問 8 下線部⑧に関連して、宮殿や都市について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 8

- ① 鎬京は、光武帝によって、都とされた。
- ② マチュ = ピチュは、インカ帝国の都市である。
- ③ ヴェルサイユ宮殿は、ロココ様式の代表的建築である。
- ④ バビロンの繁栄は、「世界の半分」と讃えられた。

問 9 下線部⑨に関連して、ヨーロッパの文化について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①～⑥のうちから一つ選べ。 9

- a ランケが、史料批判に基づく歴史学の基礎を作った。
- b マキアヴェリが、『君主論』を著した。
- c 喜劇作家として、モリエールが活躍した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

世界史B

第2問 世界各地に残る文化遺産は、人類の歴史を後世に伝えている。それらのうち、ユネスコに登録された世界遺産について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ベルギーの①世界遺産ブルッヘ(ブリュージュ)歴史地区は、運河と鐘楼が有名であり(下図参照)、地区内には、かつて②市民の職業団体であるギルドによって集会所として用いられた建物が、今も残る。11世紀頃から、ヨーロッパ経済が活性化すると、ブルッヘは、毛織物業と国際商業の中心都市として栄えた。しかし、中世後期以降、都市と港とを結ぶ運河に土砂が堆積して、船の航行を妨げるようになった。やがて③ヨーロッパ経済が世界的に拡大していくなかで、ブルッヘは時代の流れから取り残されていくが、今日では、中世の面影を現在に伝える都市として、ベルギーの主要な観光地となっている。

この部分につきましては
著作権処理中の為
現在公開できません

中世の面影を色濃く残すブルッヘの運河と鐘楼

問 1 下線部①について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ
選べ。 10

- ① 始皇帝の陵墓近くから、兵馬俑が出土した。
- ② ポロブドゥールは、ヒンドゥー教の寺院として造られた。
- ③ アルハンブラ宮殿は、ビザンツ様式の代表的建築である。
- ④ 北京の紫禁城は、宋の皇帝の宮殿であった。

問 2 下線部②に関連して、歴史上の職業団体やその集会所について述べた文として
誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 11

- ① フランス革命において、ギルドが廃止された。
- ② 同職ギルドには、親方のほか、徒弟や職人も加入した。
- ③ 公行は、特許商人の組合である。
- ④ 会館・公所では、商工業者が、同郷出身者や同業者同士の互助を図った。

世界史B

- 問 3 下線部③に関連して、次のグラフは1630年から1799年にかけて、オランダ・イギリス・フランスの3か国において、アジアに航海するために艦装(航海に必要な装備を施すこと)された船舶の数を表したものである。このグラフから読み取れる内容について述べた下の文 **a** と **b** の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 12



3か国のアジア向けの艦装船舶数の推移

(羽田正『東インド会社とアジアの海』より作成)

- a** オランダの船舶数がピークを迎えたのは、七年戦争終結後である。
b フランスの東インド会社が再建される以前、同国の船舶数は、常にイギリスの半分以下である。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

世界史B

B 世界遺産に登録されているイギリスのロンドン塔は、テムズ川北岸に築かれた、中世以来の城塞である。ロンドン塔の中心にあるホワイトタワーと呼ばれる建物は、11世紀後半に、当時の④国王の命を受けて建造され始めた。その後、ロンドン塔は、数多くの国王によって手が加えられ、1900年頃までに、ほぼ今日の姿となった。ロンドン塔は、軍事施設として用いられ、⑤第一次世界大戦の際には、軍隊の編成や訓練の場となった。その他に、王宮、公文書保管所、貨幣鑄造所、そして⑥牢獄として利用された歴史を持つ。

問 4 下線部④に関連して、次の年表に示した a ~ d の時期のうち、イギリスで立憲王政が確立した時期として最も適当なものを、下の①~④のうちから一つ選べ。

13

a

1689年 ウィリアム3世とメアリ2世即位

b

1837年 ヴィクトリア女王即位

c

1952年 エリザベス2世即位

d

① a

② b

③ c

④ d

問 5 下線部⑤に関連して、第一次世界大戦後に起こった出来事について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 14

- ① フーヴァー＝モラトリアムが宣言された。
- ② イギリスで、第3回選挙法改正が行われた。
- ③ スイスの独立が認められた。
- ④ ブーランジェ事件が起こった。

問 6 下線部⑥に関連して、牢獄や投獄について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 15

- a イギリスでは、審査法によって、不当な逮捕や投獄が禁止された。
- b フランスでは、ヴァレンヌ逃亡事件をきっかけに、バステューユ牢獄(バステューユ要塞)への襲撃が起こった。

- ① a — 正 b — 正
- ② a — 正 b — 誤
- ③ a — 誤 b — 正
- ④ a — 誤 b — 誤

世界史B

C 孔子の故郷、山東省曲阜市には世界遺産の孔廟がある。孔子の祭祀施設である孔廟は、⑦儒教の盛行に伴って曲阜以外の諸都市にも設けられ、さらには東アジアや東南アジアの各地へと広まっていく。日本でも、栃木県の足利学校や東京都の湯島聖堂など、孔子を祭り儒学を教える場が数多く造られたのである。曲阜の孔廟は、プロレタリア文化大革命の際、⑧儒教が批判されるなかで、紅衛兵によって一部が破壊された。しかし、⑨改革・開放の時代に入ると再び評価が高まり、世界遺産に登録されるに至った。

この部分につきましては
著作権処理中の為
現在公開できません

曲阜孔廟の大成殿

問7 下線部⑦について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 16

- ① 唐代に、『五経正義』が編纂された。
- ② 明代に、六論が定められた。
- ③ 朝鮮(李朝、朝鮮王朝)は、朱子学を重んじた。
- ④ 黎朝は、漢から儒教を導入した。

問 8 下線部⑧に関連して、戦争や外来文化の影響を受けた文化遺産について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 17

- ① アロー戦争の際、円明園が破壊・略奪された。
- ② 明は、柔然との戦いに備えて、長城を改修した。
- ③ 竜門では、ジャイナ教の石窟寺院が造営された。
- ④ ガンダーラでは、イスラーム文化の影響を受けた仏像が作られた。

問 9 下線部⑨に関連して、次の年表に示した a～d の時期のうち、改革・開放政策の下で人民公社の解体が始まった時期として正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 18

a	1953年 第1次五か年計画が始まる
b	1976年 周恩来が死去
c	1992年 「南巡講話」が行われる
d	

- ① a ② b ③ c ④ d

世界史B

第3問 世界史上の戦争とその影響について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A ローマは、共和政期に①バルカン半島南部を征服していたが、半島全体に支配を拡大する動きは、帝政期になって本格化した。初代皇帝のときに、この地の諸部族に対して積極的に戦争を仕掛け、ドナウ川上流から黒海に至るまでの地域を広く②征服地としたのである。その結果、ドナウ川流域にはローマ軍が集中的に配備され、先住諸部族との抗争の舞台となった。しかし、3世紀半ばには国境外の諸勢力が強力となり、ローマの支配地は徐々に後退していった。以降、この地には、ローマやその後継国家の影響力が弱まるなか、③様々な人々が移動・定住し、多くの国家が興亡を繰り返していく。

問1 下線部①の地域について述べた次の文aとbの正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

19

- a テミストクレスが、サラミスの海戦で、アケメネス朝を破った。
b フィリッポス2世が、カイロネイアの戦いで、スパルタを破った。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問 2 下線部②に関連して、世界史上の国家が、征服地に対して行った政策について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

20

- ① 唐は、征服地に都護府を置いた。
- ② 共和政ローマは、シチリアを属州とした。
- ③ ビザンツ帝国は、征服地に軍営都市(ミスル)を設けた。
- ④ 清は、モンゴルを藩部とした。

問 3 下線部③について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

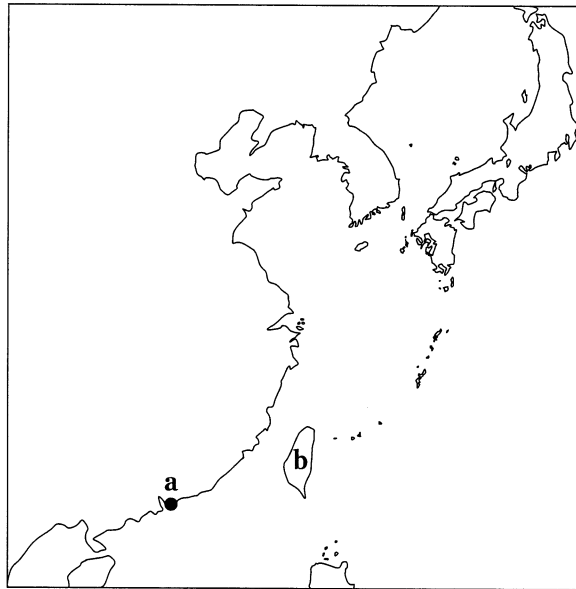
21

- ① マジャール人が、ハンガリー王国を建てた。
- ② モンゴル軍が、ウィーンを包囲した。
- ③ フン人が、ブルガリア王国を建てた。
- ④ オスマン帝国が、ニコポリスの戦いで敗れた。

世界史B

B 19世紀中頃以降、東アジア地域では戦争が頻発するようになった。それらは④当初、欧米列強と東アジア各国との間に戦われたが、やがて東アジアの国同士の内戦も発生した。第二次世界大戦後、中国では⑤中国国民党と中国共産党との対立が再び表面化して、内戦が勃発した。また朝鮮半島では、中国の内戦の結果も影響し、北緯38度線を挟んだ対立状況が戦争に発展した。連合国の占領下にあった日本は、これらの戦争から大きな影響を受けながらも、⑥国際社会への復帰を目指した。

問 4 下線部④に関連して、19世紀にイギリスが清から割譲させた領土の名と、その位置を示す次の地図中の a または b との組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 22



- ① 香港島 — a
- ② 香港島 — b
- ③ 台湾 — a
- ④ 台湾 — b

問 5 下線部⑤に関連して、国民政府の外交政策について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 23

- ① 二十一か条要求を受諾した。
- ② 関税自主権の回復を目指した。
- ③ 北京議定書に調印した。
- ④ 中ソ友好同盟相互援助条約を締結した。

問 6 下線部⑥に関連して、第二次世界大戦後に形成された国際社会の新たな枠組みについて述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

24

- ① オーストラリアが、太平洋安全保障条約 (ANZUS) に参加した。
- ② コミンテルンが結成された。
- ③ 四か国条約が締結された。
- ④ パクス = ブリタニカ (パックス = ブリタニカ) と呼ばれる状況が実現した。

世界史B

C ロベルト＝ユンクは、⑦第一次世界大戦の直前にドイツで生まれ、20代でスイスに亡命し、その後にアメリカ合衆国やオーストリアで活躍したジャーナリストである。ユンクは、戦争と結び付きうる⑧科学の理論や技術について著し、科学の急速な発展によって人間性が失われていく状況を問題視した。彼はたびたび来日し、広島で被爆した少女サダコ(佐々木禎子)の物語を世界に伝えることに貢献するなど、反核・反戦運動を通じて、⑨近代科学と密接に関わる20世紀の戦争に警鐘を鳴らし続けた。

この部分につきましては
著作権処理中の為
現在公開できません

1960年に広島を訪問したユンク

- 問 7 下線部⑦に関連して、第一次世界大戦中の秘密外交について述べた次の文章中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。 **25**

イギリスは、**ア** によってアラブ人に独立を約束したが、ほぼ同じ時期に、それと矛盾する他の秘密協定を連合国などと結んだ。このような秘密外交は、アメリカ大統領ウィルソンの **イ** で廃止が訴えられた。

- ① **ア**—フサイン＝マクマホン協定(フセイン＝マクマホン協定)
イ—十四か条の平和原則
- ② **ア**—フサイン＝マクマホン協定(フセイン＝マクマホン協定)
イ—平和十原則
- ③ **ア**—サイクス＝ピコ協定
イ—十四か条の平和原則
- ④ **ア**—サイクス＝ピコ協定
イ—平和十原則

- 問 8 下線部⑧について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 **26**

- ① フォードが、飛行機を発明し、初飛行に成功した。
- ② ファラデーが、ダイナマイトを発明した。
- ③ アインシュタインが、相対性理論を発表した。
- ④ ヘルムホルツが、ガソリンエンジン(内燃機関)を発明した。

世界史B

問 9 下線部⑨に関連して、空爆が重要な戦略として用いられた戦争について述べた次の文 a ~ c が、年代の古いものから順に正しく配列されているものを、下の①~⑥のうちから一つ選べ。

27

- a 北大西洋条約機構(NATO)軍が、セルビアを爆撃した。
- b ドイツが、ゲルニカを爆撃した。
- c イスラエルが、シナイ半島を占領した。

- ① a → b → c
- ② a → c → b
- ③ b → a → c
- ④ b → c → a
- ⑤ c → a → b
- ⑥ c → b → a

世界史B

第4問 世界史上の宗教と政治との関係について述べた次の文章A～Cを読み、下の問い(問1～9)に答えよ。(配点 25)

A 古典的なイスラームの教義によれば、信徒は単一の共同体を構成し、①ただ一人のカリフによって統治される。しかし、イスラーム世界は、7世紀以来常に②宗派対立を抱え、特に10世紀以降は政治的にも分裂状態に陥っていく。また、信徒の共同体は、その連帯的な義務として、③イスラーム法による支配を実現しなければならないとされる。しかし、17世紀以降、ヨーロッパ諸国が軍事的優位を獲得するにつれ、この義務の遂行は困難になった。

問1 下線部①に関連して、イスラーム世界の君主について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 28

- ① アッバース朝のカリフを、正統カリフと呼ぶ。
- ② シャーは、もともと古代エジプトの君主の称号であった。
- ③ スルタンという称号は、マムルーク朝によって初めて用いられた。
- ④ ファーティマ朝の君主は、カリフを称した。

問2 下線部②に関連して、新宗教や新宗派について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 29

- ① アメンホテプ4世は、独自の一神教を創始した。
- ② バーブ教は、イル＝ハン国によって弾圧された。
- ③ ツヴィングリは、プラハで宗教改革に着手した。
- ④ 白蓮教は、明代末期に消滅した。

問 3 下線部③に関連して、イスラーム法の担い手や、イスラーム世界における政治運動について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

30

- ① 法学などイスラーム諸学を修めた知識人は、ウンマと呼ばれる。
- ② イブン＝サウードは、サウジアラビア王国を建てた。
- ③ ターリバーン(タリバーン)は、チュニジアの政権を掌握した。
- ④ イラン＝イスラーム革命(イラン革命)により、カージャール朝が倒れた。

世界史B

B スペイン人による④アメリカ大陸の征服と植民は、先住民の文化や宗教に大きな影響を与えた。メキシコでは、先住民擁護の立場に立つスペイン人宣教師のモトリニアやサアグンが、先住民の言語を習得して、⑤キリスト教を布教した。ペルーにおいては、キリスト教徒となった先住民のボマ＝デ＝アヤラが、スペイン語を習得し、被征服者の視点から⑥歴代の王やインディオの生活についての年代記を著した。彼は数多くの挿絵を用いて、スペイン人宣教師や先住民を描写した(下図参照)。



ボマ＝デ＝アヤラによる挿絵

先住民の言語で説教する宣教師(左)とキリスト教に改宗した先住民(右)

問 4 下線部④に関連して、ヨーロッパ諸国の海外植民地について述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

31

- a ケベック植民地が、スペインによって建設された。
b ニュージーランドが、イギリスの植民地となった。

- ① a — 正 b — 正 ② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正 ④ a — 誤 b — 誤

問 5 下線部⑤について述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

32

- ① ネロ帝は、キリスト教徒を保護した。
② マニ教は、キリスト教の誕生に影響を与えた。
③ 『新約聖書』は、最初はアラビア語で記された。
④ カタコンベは、キリスト教徒によって礼拝に用いられた。

問 6 下線部⑥に関連して、アメリカ大陸の文明について述べた次の文中の空欄 **ア** と **イ** に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

33

中央アメリカのユカタン半島を中心に栄えた **ア** では、精密な暦法、絵文字、**イ** に基づく数学など、独自の文化や宗教が発達した。

- ① ア — アステカ文明 イ — 二十進法
② ア — アステカ文明 イ — 六十進法
③ ア — マヤ文明 イ — 二十進法
④ ア — マヤ文明 イ — 六十進法

世界史B

C 19世紀後半にタイの近代化の礎を築いた名君として知られる国王モンクット(ラーマ4世)は、即位以前の27年間を、⑦仏教の僧院で僧侶として過ごした。王は、パーリ語經典の研究と、同時期に⑧アジアで活動していたキリスト教の宣教師との交流を通じて、仏教が合理的で実践的な教えであるという信念を持つに至った。王が手掛けた教義の整理と、それを伝えていく教育の整備とは、王の死後、次代の国王や指導者たちによって引き継がれ、仏教はタイの⑨ナショナリズムを支える大きな柱となった。

問7 下線部⑦について述べた文として誤っているものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

- ① アユタヤ朝では、上座部仏教が信仰された。
- ② 玄奘が、モンゴルから仏典を持ち帰った。
- ③ シュリーヴィジャヤで、仏教が栄えた。
- ④ 高麗で、大蔵経が刊行された。

問8 下線部⑧に関連して、宗教をめぐる対立について述べた次の文章中の空欄 と に入れる語の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

ヨーロッパ列強の進出が盛んになった19世紀後半の中国では、 と呼ばれる反キリスト教運動が起こった。「扶清滅洋」を唱える による排外運動も、その流れをくんでいた。

- ① アー 仇教運動 イー 義和団
- ② アー 仇教運動 イー 上帝会(拝上帝会)
- ③ アー 新文化運動 イー 義和団
- ④ アー 新文化運動 イー 上帝会(拝上帝会)

問 9 下線部⑨に関連して、アジアのナショナリズムについて述べた次の文 a と b の正誤の組合せとして正しいものを、下の①～④のうちから一つ選べ。

36

- a フィリピンで、タキン党が、イギリス支配に対する独立運動を主導した。
b インドの国民会議派は、スワデーシ(国産品愛用)などの方針を掲げた。

- ① a — 正 b — 正
② a — 正 b — 誤
③ a — 誤 b — 正
④ a — 誤 b — 誤

問題と解答は、独立行政法人 大学入試センターホームページより転載しています。
ただし、著作権上の都合により、一部の問題・画像を省略しています。